旧伊藤伝右衛門邸 見学会開催

2008年 合同同窓会特別企画!! ～旧伊藤伝右衛門邸へ行こう～

私達の母校が位置する飯塚には今他県からもたくさんの人が足を運ぶ「旧伊藤伝右衛門邸」が一般公開されています。 一般公開開始から10ヶ月で来場者20万人を突破しました。

飯塚市幸袋で生まれ貧しく育った伝右衛門さんは炭坑員から身を起こし財をなし「炭坑王」として有名になりました。 姦通罪があった時代に25歳上の伝右衛門に嫁ぎ、7歳下の東大生とかけおちした妻「白蓮さん」と共に暮らした事の方が伝右衛門邸を有名にしています。 そんな事もあってか来場者は中高年の男女が多いとか。是非、この機会に私達と一緒に見学してみませんか?

日　　時　平成20年6月7日(土)
集　　合　午後2時　のがみプレジデントホテル
出　　発　午後2時20分(ホテルバス利用)
お問い合せ先　TEL:0948-22-5655
　　担当:産業理工学部 高島

平成20年度 近畿大学 産業理工学部・九州短期大学 合同同窓会開催

日　時　平成20年6月7日(土)
総　会　産業理工学部 午後 4時30分
　　九州短期大学 午後 5時30分
懇親会　午後 6時
会　費　5,000円
会　場　のがみプレジデントホテル
　　福岡県飯塚市新立岩12番37号
　　市役所横
　　Phone/0948-22-3840

主催／近畿大学産業理工学部同窓会実行委員会　近畿大学九州短期大学同窓会実行委員会

我が国の国公私立大学の総数は、2008年4月には歴史上最大の765校になりました。

少子化と重なり、結果として約40%の大学が定員割れで経営の悪化することが予想されていますが、我が近畿大学産業理工学部は、昭和45年3月に第1回卒業生を送りだして以来、今年の第39回の卒業生を加えると、学部として約13,000名の同窓生を有することになりました。

近畿大学の建学の精神は「人に愛され、信頼され、尊敬される人になる」ことであります。この建学の精神のもとに、今や数多くの同窓生の方々が地域の方々と共に街づくり等に活躍させていただいております。

これからの大学は、地域にとって存在価値のあることが重要です。 同窓生の皆様方は現実を理解されて、母校の為に何分のご協力をお願いしたいと考えております。 そして益々の発展を期待したいと願っております。

平成20年度同窓会
実行委員長

昭和55年
Ⅱ部 建築学科卒業

青木 伸雄

Nobuo Aoki

同窓会 名誉会長（産業理工学部 学部長）

小野 正行

Masayuki Ono

同窓会の皆様には、ますますご清祥にてご活躍のこととお慶び申し上げます。

卒業生は、今年で13,000名を越えました。今年から、入学定員を40名減の400名定員とし、また、経営コミュニケーションの学科名称を経営ビジネス学科（100名）と名称変更しました。 さらに、日本技術者認定機構（JABEE）の審査を受ける準備も整いました。

今後とも、同窓会の皆様の誇りとなる学部として躍進するように努力していく所存です。同窓会の皆様には変わらぬご理解とご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。最後になりましたが、同窓会の皆様のご健勝とご活躍をお祈り致します。

梅花霜雪 BAIKA SOUSETSU

同窓会ニュース Vol.11

近畿大学産業理工学部　同窓会　発行
〒820-8555 飯塚市柏の森11-6 近畿大学産業理工学部内
TEL 0948-22-5655　FAX 0948-23-0536
http://kindai-kyushu-dousoukai.jp
E-Mail:dousou@fuk.kindai.ac.jp

議事録	
団体名称と責任者氏名	近畿大学産業理工学部 同窓会　会長 藤本 繁喜
会議の名称	近畿大学産業理工学部 同窓会 総会
開催年月日	平成十九年 六月二十三日　自 四時 至 五時
会場の所在地と名称	福岡県飯塚市新立岩十二番三十七号 のがみプレジデントホテル
議事（一切の経過を含む）	
議長及び書記選出	議長 日下部 修　書記 上野 輝樹
一、	事業報告（樋口 秀隆） 平成十八年度 事業報告し、承認される
二、	会計決算報告（川村 正美） 平成十八年度 近畿大学産業理工学部 同窓会決算書を報告し、承認される
三、	監査報告（甲斐 信男） 質疑なし 承認される
四、	事業計画案（樋口 秀隆） 平成十九年度 事業計画案を報告し、承認される
五、	予算案（川村 正美） 平成十九年度 予算案を報告し、承認される
六、	その他 検案事項及び質疑なし

平成18年度 近畿大学産業理工学部同窓会 決算書　（期間 平成18年4月1日～平成19年3月31日）　単位:円

支出の部			収入の部		
摘　要	予　算	決　算	摘　要	予　算	決　算
会議費	200,000	166,177	会費過年度未収入分	50,000	30,000
交通費	400,000	281,340	会費収入（当年度）	2,900,000	3,090,000
通信費（アルバム送料23万）	200,000	205,780	準会員会費（1･2･3･4年生）	1,900,000	1,766,000
印刷費	600,000	570,780	利息収入	1,000	6,099
校友会・支部・同窓会等参加費	250,000	195,000			
スポーツ大会費用	150,000	76,568	スポーツ大会会費	120,000	54,000
チャリティー募金	20,000	37,432	チャリティー募金	20,000	30,000
ファミリーレクリエーション参加費	200,000	237,329	ファミリーレクリエーション参加費	100,000	74,000
大学祭サークル表彰	100,000	62,659	同窓会懇親会費収入	1,300,000	1,206,000
卒業アルバム作成費	1,500,000	3,935,400	同窓会懇親会祝儀	400,000	475,000
事務用消耗品・手数料等	60,000	27,731	近畿短期大学負担金	1,000,000	1,000,000
卒業生表彰記念品	75,000	75,000			
同窓会懇親会費用負担金	2,056,000	2,572,122			
同窓会懇親会費用	1,350,000	2,681,000			
同窓会就職ガイダンス	200,000	0			
予 備 費（パソコンリース料）	92,000	91,200			
関東支部補助金	100,000	0			
会費振込手数料	20,000	29,040			
ホームページ作成準備費	350,000	362,250			
パソコン購入	0	37,500			
基金（同窓会館建設）	500,000	500,000	基金（同窓会館建設）	500,000	500,000
基金（50周年記念行事）	500,000	500,000	基金（50周年記念行事）	500,000	500,000
支出合計	8,923,000	12,644,308	収入合計	8,791,000	8,731,099
翌年度への繰越	21,034,609	22,252,400	前年度からの繰越	26,165,609	26,165,609
合　計	29,957,609	34,896,708	合　計	34,956,609	34,896,708

平成19年度 近畿大学産業理工学部同窓会 予算　（期間 平成19年4月1日～平成20年3月31日）　単位:円

平成19年3月31日現在

支出の部			収入の部		
摘　要	18年度予算	19年度予算	摘　要	18年度予算	19年度予算
会議費	200,000	200,000	会費過年度未収入分	50,000	50,000
交通費	400,000	400,000	会費収入（510名×55%）	2,900,000	3,000,000
通信費（アルバム送料23万）	330,000	200,000	準会員会費（1,950名）	1,900,000	1,800,000
印刷費	600,000	600,000	利息収入（定額貯金利子含む）	1,000	1,000
校友会・支部・同窓会等参加費	250,000	250,000			
スポーツ大会費用	150,000	150,000	スポーツ大会会費	120,000	120,000
チャリティー募金	20,000	20,000	チャリティー募金	20,000	20,000
ファミリーレクリエーション参加費	250,000	200,000	ファミリーレクリエーション参加費	100,000	100,000
大学祭サークル表彰	65,000	100,000	合同同窓会懇親会費収入	1,300,000	950,000
卒業アルバム制作費	3,750,000	1,500,000	合同同窓会懇親会祝儀	400,000	400,000
事務用消耗品・手数料等	60,000	60,000	近畿短期大学負担金	1,000,000	0
卒業生表彰記念品	75,000	75,000			
同窓会懇親会費用負担金	3,210,000	2,056,000			
同窓会懇親会費用	2,700,000	1,350,000			
同窓会就職ガイダンス	200,000	200,000			
パソコンリース	92,000	92,000			
関東支部補助金	100,000	100,000			
会費振込手数料	20,000	20,000			
ホームページ維持管理費	350,000	350,000			
基金（同窓会館建設）	500,000	500,000	基金（同窓会館建設）	500,000	500,000
基金（50周年記念行事）	500,000	500,000	基金（50周年記念行事）	500,000	500,000
支出合計	13,822,000	8,923,000	収入合計	8,791,000	7,441,000
翌年度への繰越	21,034,609	20,770,400	前年度からの繰越	26,165,609	22,252,400
合　計	34,856,609	29,693,400	合　計	34,956,609	29,693,400

平成18年度 事業報告

1.同窓会行事・総会・懇親会等
当番回期交興会講習会　（未開催）
合同同窓会総会・懇親会　（6月3日）
親睦スポーツ大会開催（ゴルフコンペ）（10月22日）
ファミリーレクリエーション実施　（11月23日）
次期同窓会当番同窓役員会議開催　（未開催）
関東支部総会・懇親会へ出席　（6月10日）
役員改選（6月3日）

2.外部同窓会・校友会との交流
校友会長崎市役所支部総会へ出席　（4月28日）
校友会北九州支部総会へ出席　（3月25日）
広島工学部同窓会へ出席　（10月7日）
校友会総会へ出席　（10月21日）
校友会長崎県支部総会へ出席　（10月14日）
校友会福岡支部総会へ出席　（2月10日）

3.新会員入会
同窓会会員入会の送付依頼状発送　（9月26日）
同窓会会員入会の送付追加依頼状運び　（3月13日）

4.在学生への支援
入学式へ出席　（4月5日）
大学祭にてサークル表彰
故衆英紙、古賀環境化学研究会　（11月4日）
就職セミナー開催　（未開催）
在学生成績優秀者表彰　（3月13日）
卒業式へ出席　（3月13日）

5.広報活動
同窓会報発行　（4月1日）
メモリアルアルバムDVD作成　（6/15,7/18,3/13）
同窓会ホームページ立上げ　（6月4日）

6.チャリティー活動
ゴルフコンペでのチャリティー募金を
串イヌテニス大会へ　（1月12日）

7.その他
退職記念最終講義へ出席　（未開催）
会則の変更　（6月3日）
創立40周年記念行事への参加　（11月17日）
公開講座への出席　（9/30,10/28）

平成19年度　事業計画（案）

1.同窓会行事・総会・懇親会等
当番回期交興会講習会
同窓会総会・懇親会
チャリティーゴルフコンペ実施
ファミリーレクリエーション実施
次期同窓会当番回期役員会議開催
関東支部総会・懇親会へ出席

2.外部同窓会・校友会との交流
九州短期大学通信教育部同窓会へ出席
校友会長崎市役所支部総会へ出席
校友会北九州支部総会へ出席
広島工学部同窓会へ出席
校友会総会へ出席
校友会長崎県支部総会へ出席
校友会福岡支部総会へ出席
校友会九州地区革命業生総会へ出席

3.新会員入会
同窓会会員入会の送付依頼状発送
同窓会会員入会の送付追加依頼状発送

4.支援活動
①在校生への支援活動
②母校の発展と社会への貢献

5.広報活動
同窓会報発行
メモリアルアルバムDVD作成発行
同窓会ホームページ更新

6.チャリティー活動
串イヌテニス大会へ募金

7.その他
退職記念最終講義へ出席

同窓会 会長

昭和59年 Ⅱ部 建築学科卒業　藤本 繁喜

Shigeki Fujimoto

平成20年卒業式にて

英語セミナーにて

卒業生の皆様、ご健勝でご活躍のこととお慶び申し上げます。 我々は、多くの卒業生に同窓会活動や母校の様子を少しでも早く伝えるために2年前からホームページを立ち上げて、内容充実のため更新を繰り返しております。 同窓生を結ぶ場として、投稿欄への意見を多く寄せられるよう期待しています。

また、学生の皆様は、ご健勝で勉学に励んでいることと思います。 産業理工学部同窓会は、相互の親睦を図り母校の発展に寄与するために活動いたしており、現在各分野でたくさんの同窓生が活躍しています。

同窓会の意義のなかに同窓諸先輩と新卒業生諸君とを結び、また、母校との連携を保つための同窓会活動をするというものがあります。 そのため、在校生への支援活動内容としては、**①卒業生向け会報誌『梅花霜雪』の作成・発送　②卒業アルバム（DVDによる卒業生写真集）の作成・配布　③懇親会の開催　④就職支援セミナー開催　⑤在校生への支援活動　⑥その他本会の目的達成に必要な事業**等々となっております。

平成20年度同窓会は九州短期大学と合同で6月7日（土）に開催いたします。 今年度も役員一同、力と知恵を出し合い一致団結してがんばってゆきたいと思いますので、ご支援、ご協力のほど宜しくお願いします。

卒業生のひとこと

昭和58年
建築学科卒業

江藤 秀之
Hideyuki Etou

■人が持つ無限大の可能性

私は大学で建築学を専攻していました。それは、父が建設会社を営んでいるという事もありましたが、自分が手掛けた作品(建築物)を数多く世の中に残したいという思いが自分の専攻を決めたきっかけであったと思います。卒業後、父の会社に入社し、仕事に関する事のみならず、様々な経験をさせて頂きました。その中でも、現在の私に強く影響を与えたのが、PTA会長を務めさせて頂いたことと、飯塚青年会議所への入会でした。そこでは仕事の上では接することのない異業種の人達と知り合い、あらゆる問題についての議論を重ねたり、ボランティア活動を行ったりと私にとって貴重な経験となりました。

現在、私は父の会社を退職し、福岡県議会議員として多忙な中にも充実した日々を過ごしています。将来を担う子ども達のために、できるだけ良い環境を築き上げたいという思いで志した県議への道です。

人は誰しも無限大の可能性を持っています。その可能性は、自分を信じることでいくらでも拡がっていくのです。決して諦めることなく、あらゆることに果敢に挑戦することで、その人の幅が更に拡がっていくと確信しています。これからも、さらに社会に貢献できるよう精進を重ねていきたいと思います。

ファミリーレクリエーション開催

平成19年11月18日(日)、ファミリーレクリエーションが開催されました。今回はまず、九州国立博物館を見学。館内の写真は規則により撮影できませんでしたが、日本や他国の文化に触れ、とても有意義な時間を過ごせました。

さらに場所を二日市温泉「大観荘」へ移し、温泉とお食事を楽しみました。カラオケ、ビンゴゲームなどのイベントなどで、今回のファミリーレクリエーションは大盛況のもと終了致しました。

当日ご参加頂いた同窓生の方々や、近畿大学九州短期大学同窓会の方々、本当に有難うございました。

Presenter

昭和57年　建築学科卒業 Kouji Nagai	永井　孔司
平成13年　電気工学科卒業 Hideo Shimoda	下田　英雄
平成15年　産業デザイン学科卒業 Takatoshi Kuge	久家　孝俊

英語セミナー開催

平成19年10月27日(土)・11月10日(土)・11月24日(土)・12月1日(土)の4日間、近畿大学産業理工学部にて、同窓会主催の英語セミナーが開催されました。講師には森元首相の外交書簡の翻訳、九州沖縄サミット行事のパンフレットの全翻訳、第7回女子レスリングアジア選手権大会パンフレット英語訳などで、ご活躍の「末次賢二」先生をお招きし、様々なテーマのもと、行なわれました。

学生たちからの評判も良く、将来に向けても大いに役に立つもので、我々同窓会はこれからもこういった企画を立て、学生たちの学生生活に貢献していきたいと考えています。

産業理工学部にバス通学する学生さんに朗報!!

3月24日(月)より、福岡都市圏と筑豊地区エリアが乗り放題となる西鉄バスフリー学生定期券「筑豊エコルカード」の発売が開始されました。この定期券は筑豊地区の学校に通学する場合に適応され、1ヶ月17,000円、3ヶ月だと1ヶ月あたり16,000円となります。

産業理工学部正門前には「近畿大学」バス停があり、福岡・天神の西鉄バスセンターから正門前を経由し、田川・後藤寺まで15分間隔で運行されています。この特急バスを始め、対象エリア内の路線バスが乗り放題となります。バス通学の学生さんやバス通学予定の受験生にもお勧めです。

2008年4月、経営コミュニケーション学科は「経営ビジネス学科」に生まれ変わりました

“理論と実践の架橋”をテーマに、経営コミュニケーション学科は2008年4月「経営ビジネス学科」へと名称変更しました。経営ビジネス学科は、企業経営を学ぶ「経営プランニングコース」と地域の抱える問題点への経営的視点を学ぶ「地域マネジメントコース」の2コースを設置しています。パソコンを利用したマネジメント・ゲームで会社経営を擬似体験したり、地元飯塚の商店街の一画にゼミ室を設置して生きた経営を体験するゼミなど、生きた現場体験をすることで学ぶことへの動機付けをし、理論だけではない実践的教育に力を入れています。

筑豊地域への恩返しイベント「F・STYLE」開催

平成20年1月19日(土)・20日(日)に近畿大学産業理工学部の学生が企画・主催した筑豊地域への恩返しイベント「F・STYLE」が飯塚市横田の特設会場にて開催されました。

このイベントに対し、学生支援の取り組みのひとつとして、同窓会からも協力を致しました。

活きる力は人を動かす

平成20年 経営コミュニケーション学科卒業　中井　秀之（F・STYLE代表）

私達のグループF・STYLEは、社会に出るにあたって実践的経験を積み、同時に筑豊の地域・人々の活性・交流を図り4年間お世話になった筑豊の町に恩返しがしたいと近大学生主催の活性イベントを平成20年1月19・20日に開催致しました。

我々はこのイベントを通して、たくさんの方々と出会うことが出来ました。これは、私達にとっては貴重な経験で宝物となりました。協賛や出店をお願いする際、最初は学生であることを強みにしていこうとしていましたが、学生という部分に甘えていた事に気付き、企業も私達も満足する関係を築いていこうと考えて行動するを心掛ける事にしました。まさにWIN・WINの関係です。

大学に行って、ただ黒板に向き合って勉強に打ち込むのも大切な事ですが自分で行動して実になったモノの方が大きいように感じました。この筑豊への恩返しイベントは、今後も後輩達に引き継ぎ継続していきたいと考えています。

チャリティゴルフコンペ開催

平成19年10月19日(金)、レイクサイドカントリークラブにてチャリティーゴルフコンペが開催されました。当日は平日の早朝にも関わらず、たくさんの同窓生の皆様、そのご友人の方々のご参加で大いに盛り上がりました。

プレー中は、カメラに向って素敵な笑顔を見せて頂き誠に有り難うございました。プレー後の昼食タイムでは、ゴルフ場自慢の料理の数々を存分に味わい、表彰式では優勝者に同窓会会長より優勝カップが手渡され、盛大な拍手の中ゴルフコンペを終えました。

皆様、昨年に引き続き、ご多忙の中多数のご参加誠に有り難うございました。来年度もまた開催致しますので、これからも宜しくお願い致します。

Presenter

昭和48年　建築学科卒業 Tetsushi Sugiyama　杉山　哲史

チャリティゴルフコンペの寄付金報告。

平成20年3月6日、チャリティゴルフコンペの募金金額 ¥56,995 をNPO法人 九州車いすテニス協会へ寄付致しました。

編集後記

今回はな～んもせんやったな～。HPのおかげやな。あ～そうやった。2月27日の大事な会議の時に、風邪ひいて休んでしまって、みんなに大迷惑を掛けてしまったのだ。原稿依頼や校正を編集委員会のみんなや役員の人達に手分けしてやってもらったんだった。皆さん申し訳ありませんでした。

編集委員の下田君が転勤になって愛知に行ってしまいました。残念ですが下田君そちらに行っても産業理工学部同窓会のメンバーの事を忘れないでね。

食堂が新しく変わります

平成20年3月19日（水）着工（安全祈願祭）
平成20年度後期オープン予定

詳しい同窓会の活動はホームページをご覧下さい。
URL http://www.kindai-kyushu-dousoukai.jp

坂本榮治先生 退職記念講演会・祝賀会 開催

平成20年2月23日（土）に生物環境化学科教授坂本榮治先生の退職記念講演および祝賀会ががみプレジデントホテルに於いて開催され、卒業生や先生が関係している団体の方々、約150名の参加がありました。

坂本先生は昭和42年4月から近畿大学産業理工学部（当時、近畿大学九州第二工学部 工業化学科）に赴任され40年間に渡って教鞭を取られてきました。生物環境化学科（前工業化学科）では第1回目の卒業生からの現在に至る卒業生は、みんなが知っている名物先生で、我々卒業生としては、非常に残念なことです。坂本先生、長い間本当にありがとうございました。

学生は叱られてなんぼのもの

産業理工学部 生物環境化学科 教授　坂本　榮治

今年(平成20年)3月無事定年退職しました。昭和42年4月に奉職して、その間40年、どうにかこれまでやってこれたのも、よくよく考えると、おおらかな近畿大学の学風と同僚の先生方および学生（卒業生）のおかげと改めて感謝している次第である。

最近、初期のころの卒業生と久々に話す機会があった。話の中で、よく先生に叱られたものだと昔話に花が咲いた。そういえば、昔はよく学生を叱っていたような気がする。と同時に最近はめっきり学生を叱らなくなった。それは、学生と歳の差が開いてきたためばかりでなく、ほめてよいところを伸ばすという現代の風潮に知らず知らずのうちに迎合してしまっていたからだろうか。

今の学生も本質的には「信頼できる」という意味では昔の学生と全然変わっていない。ならばもう少し本気で学生を叱ってもよかったかなと少々反省している次第である。学生は叱られてなんぼのものだから。

近畿大学産業理工学部 学園祭「柏の森祭」に参加

平成19年11月2日(金)、3日(土)、4日(日)に毎年恒例の近畿大学産業理工学部学園祭「柏の森祭」に我々同窓会も参加しました。

大学の航空写真や同窓活動を学生やご来場者に見てもらうPRブースのほか、佐世保バーガー屋さんをお呼びして限定250個を低価格で学生たちに提供するイベントも行ないました。

学生からの評判は大好評、お店にはたくさんの人が殺到していました。

来年も学生たちに喜ばれるサービスを提供できるよう、同窓会一丸となって頑張っていきます。